

## 謹賀新年



「門出」模範仏前結婚式

### 『年頭所感』

明けましておめでとうございます。今年も皆様に良いお年でありますように。

そんなことを願わざるをえないような暗いニュースが続いた昨年でした。そして、年賀状にも多くの皆様から、同じ言葉をいただきました。本当は自分自身の幸せを一番願っている私が、まわりのみんなの幸せを願う。ここにも如来様のはたらきがありました。

親鸞聖人は「願作仏心は度衆生心」と教えてくださいました。「私がお浄土に生まれて仏様になりたいと願うようになったのは、阿弥陀如来のみんなを仏にしたいという願いから生まれたものです」当面の意味はこのように理解できます。

でもさらに深めていくと「私が仏様になりたいという私の願いは、みんなが仏様になってもらいたいという私の願いでもあるのです」「自分がお浄土に生まれたいとの私の願いも、みんながお浄土に生まれる人になってもらいたいとの私の願いも、みな如来様の願いとはたらきによるものです」「言い換えれば、自分だけの幸せしか願っていないかった私が、如来の願いに遇うとき、みんなの幸せを願う私に作り変えられていきます。

「あなたにとって今年が良い年でありますように」と書き添えられた年賀状の一行から、いま私自身が如来の働きの中にあることが知られます。

さらに、親鸞聖人は阿弥陀如来によって、この私がいま「必ず仏様にしていただく身になる」すなわち「現生正定聚」であると教えてくださいました。いまこの命の間に、浄土往生が定まると言う意味です。如来さまの念仏のはたらきに間違いがないから、私が浄土で悟りの仏様にしていただくことに間違いがないと教えられたのです。しかもそれはやがて迎え摂られるのではなく、すでに迎え摂られているのであるとも教えられています。このことからすれば、いま私の人生は浄土に向かう旅であり、新しい年はその一区切りであるともいえます。

一休禪師に習うならば、「門松は浄土の旅の一里塚、めでたくもあり、ありがたくもあり」と申すべきでしょうか。

今年も、生きとし生けるものすべてに心通わせながら二度とない人生を、如来さまとともに明るく生きさせていだけましょ。どうぞよろしくお願ひします。

輪番 山内 教嶺

「なごみ」の寺 本願寺函館別院

函館市東川町12-12 ☎(0138)23-0647

1月1日(木)~10日(土)まで正月参りの為、月忌参りはお休みさせていただきます。

# よりこそ函館へ

布教使さん紹介

## 『私の生命のゆくえ』

二月十二日(木)～十五日(日)  
北海道教区空知北組光明寺



三栗 得生氏

二十世紀は物で繁栄したと同時に大切なものを失いました。その反省の元に二十一世紀は心の時代と呼ばれたにも関わらず、その初頭にはアメリカのテロ・アフガニスタン・イラク等における罪無き多数の人の死。国内では

幼児への虐待・子が親を殺める・中学生が幼児をビルから。心が痛みます。現代人は心が病んでるのでは。心の問題はその先にある。生命の営みと有り様を知らされてこそ、その解決の糸口が見出せると思います。遠き古の何か因縁がありてか父母より賜ったこの命、衆多の無数の事柄の重々無尽の縁に因り今此処に脈打ち

心通わせておるこの私の命。その不思議さと尊厳性にめざめさせて頂く時、一寸先は闇のごとく保障の無き私の生命。大いなるものに抱かれて、我が身の心模様を痛みつつ、共に手を取り合い与えられた生命を精一杯生き抜く事が、本願を仰いで生きてゆく私の人生の歩みの姿であったと、皆様と共に聴聞の御縁を頂きましょう。

## 組内を行く

〔番外編〕本願寺江差別院



函館に別院があるように、江差にも別院があります。輪番が江差別院と兼務するようになってから随分と身近になったこの「本願寺江差別院」の成り立ちをご紹介します。江差別院の歴史は、上磯郡濁川村より始まります。この

地に江戸時代末期、函館別院(旧願乗寺)の開基者でもある堀川乗経師が「願乗寺休泊所」を建てました。「宣法庵」と呼ばれたこの念仏道場は、やがて江差のご門徒の人々の熱意によって移転することとなり、それが現在の「本願寺江差別院」となったのです。

熱心なご門徒の方々の手によって建てられたこの別院は、今もなおご門徒の方々の手によって支えられています。現在見られる江差別院の本堂は、ほぼ建てられた時のままです。当時のままの江差別院に触れながら、当時の人々のお念仏への熱意に出遇ってみてはいかががでしょうか？

本願寺江差別院  
住所／江差町字本町二百二十二番地  
電話／01395-2-0567

## 年忌早見表

(平成16年)

1周忌

平成15年(2003年)

3回忌

平成14年(2002年)

7回忌

平成10年(1998年)

13回忌

平成4年(1992年)

17回忌

昭和63年(1988年)

25回忌

昭和55年(1980年)

33回忌

昭和47年(1972年)

50回忌

昭和30年(1955年)

100回忌

明治38年(1905年)

土地・宗派によって異なる事がございます。お寺さんにお尋ね下さい。

教えて！  
お寺さん

# Q & A

## 他宗には修行がありますが、浄土真宗には、修行はないのですか？

座禅などの修行はありませんが浄土真宗にも行はあります。いつでも、どこでも誰でもできる称名念仏がそれです。

親鸞聖人は行のない真宗を語ったのではなくて、自力の行を否定されただけです。称名念仏は阿弥陀如来よりたまわった本願の行であります。もし私(凡夫)の行いならば、さまざまな煩惱がまじっていて、たとえ念仏であっても我欲の変形にしまったり、憎しみのまじったそらごと・たわごとの行いにしてしまうからです。称名は阿弥陀如来が南無阿弥陀仏という御声となって私の煩惱生活の中に現われ出て、煩惱に閉ざされている私を呼び覚まし、さとりの世界へと向かわせているありさまであって、凡夫の上に現れている如来行なのです。浄土真宗では聴聞にはじまるといわれています。お念仏を称えさせていただき、阿弥陀如来の「呼び声」を聞かせていただきましょう。

# ふれ愛高うらんど

## かけがいのない命

千代台町にお住まいの広瀬さんのお宅に、お伺いしたときのことです。玄関を入る前のチャイムを鳴らしたときから、いつもと違っていました。いつもでしたらチャイムを鳴らすと家の中から、いかにも大型犬という犬の吠える声が私を迎えてくれます。しかしこのときは聞こえてきません。今まで何度か散歩にでて、いることがあったので、特別気にすることもなく、玄関まで行きますと、お仏壇の隣りに犬の写真とお骨が置いてありました。戸惑いながらもお母さんにお聞きしますと、すぐに涙を流され、「昨日亡くなったんです。喋ることが出来ない分、可哀想で…」お話を伺っているうちに、ベットというより本当に家族の一員として大

切にさせていたことが伺えます。ペット(動物)はおろか、自分の子供でさえ虐待するというニュースが多く聞かれる今日、人間も動物も「愛」をもって接することの大切さ、そして「愛別離苦」という悲しみの中から、「いのち」の姿を知らされる尊さを、改めて教えていただいた気がいたします。

煩惱だらけの私が唯一、大切な人だからこそ、大切な相手だからこそ感じ、受け止めることの出来る「かけがいのない命」を、もう一度考えていきたいものであります。

## 一日の始まり

吉村

皆さんは毎朝夏は六時半より冬は七時より別院本堂でお晨朝(朝のお勤め)が勤まっていますか？  
存知ですか？  
そのお晨朝に毎朝必ず



高倉

お見えになる御門徒様が数人居り、そのお一人が宝来町にお住まいの中村サツ子さんです。お仕事を離れられてからは毎日のように参拝下さってます。「大変です」とお聞きしますと「毎日違う職員さんの法話を聞くのがが楽しみ」と笑顔の返事。我々職員も中村さんの「楽しみ」に込められますようこれから頑張りますね。

お晨朝にはどなたでも一緒にお参りさせて頂く事が出来るので、皆様も朝の小一時間お寺で過ごしませんか？

## ボーイスカウト便り

### 年間プログラム例

- 4月 ハイキング
- 5月 魚つり
- 6月 山菜採り
- 7月 夏季キャンプ
- 8月 海の生き物観察
- 9月 救急法講習
- 10月 焼きいも大会
- 11月 奉仕活動
- 12月 もちつき大会
- 1月 雪あそび
- 2月 雪山登山
- 3月 天体観測



ボーイスカウトでは隊員を募集しています。野外活動・集団生活を通して、助け合う心人を思いやる気持ちを学んでみませんか？

- ビーバー隊**  
小学校入学前9月から小学校2年生まで
- カブ隊**  
小学校2年生9月から小学校5年生まで
- ボーイ隊**  
小学校5年生9月から中学校3年生まで
- ベンチャー隊**  
中学校3年生9月から20歳未満まで

お問合せ 本願寺函館別院ボーイスカウト 函館2団 担当/岸井まで



新年  
あけまして  
おめでとう  
ございます。



三重県員弁市出身  
輪番 山内教嶺

阿弥陀様とあらゆるいのちと共に新しい年を迎えることが出来ました。私にとって函館、はじめての北海道で新しい歳を迎える記念すべき年です。



兵庫県  
姫路市出身  
副輪番  
協坂正淳

新年おめでとございます。函館別院に奉職して丸三年、月並みながら、過ぎ去れば短く、先を見れば長いもの、「月日の経つのは早いもの」という思いです。あれをしてこれをしてと思いつつも何も出来なかつた一年です。さて今年こそは何か印象の残るようにしたい、と思っておりますがまた同じくり返しになることでしょうか。



石川県  
金沢市出身  
承仕  
西村晃寿

函館に奉職させていただきまして、三回目  
の新年を迎えさせて頂くことになりました。三年の間に体重は20kg近く増えてしまひ、なんとかせねばと思う日々であります。慣れてきている部分をひきしめ、新たな気持ちで本年も精一杯努めさせて頂きたいと思ひます。



滋賀県  
大津市出身  
副輪番  
神田憲量

ここ函館にて家族をもつて早12年、私も子供達も北の大地でのびのびと日々新たな命をいただいております。ここまでこれたのも、皆様方のお力添えのおかげと感謝いたしております。また、本年もどうぞよろしく願ひいたします。



愛知県  
刈谷市出身  
参勤  
石黒堅司

新年あけましておめでとございます。私は「きしめん」や「味噌煮込み」などで有名な愛知県の出身です。今年も函館別院の職員として9回目のお正月を迎えまして。現在は兼務職員として江差別院に駐在しておりますので、皆様にお会いする事は少なくなりましたが、どうぞよろしく願ひいたします。また、江差にお越しの際は江差別院にお寄りください。



滋賀県  
守山市出身  
承仕  
岸井顕珠

新年あけましておめでとございます。月日が経つのは早いもので、あっという間に函館に来て二度目のお正月を迎えました。今年の目標は…まだ決めてません。早く決めないとあっという間に一年過ぎてしまうので、今から考えます。本年もどうぞよろしく願ひいたします。



富山県  
砺波市出身  
承仕  
平田淳真

早すぎる、速過ぎるもので、こちらに来て4回目の元旦です。どうしましょう。でもよくよく考えてみれば、過ぎた時間をどんなに私たちが速いと感じても、まぢがいなくその中身は価値あるものでいづばいなんですよね。気づかされ、助けられ、育てられ。「アツ」という間の中のギッシリ、そのすべてに感謝して、また歩き出したいと思ひます。



佐賀県  
佐賀郡出身  
承仕  
西光寺広倫

# 職員出身地マップ

## ご当地初日の出編

美男？美女？揃いの職員は日本全国から来函しています。出身地のおおよその日の出時間と職員紹介をいたします。

日の出時間は目安です。



今の区域をお参りさせて頂くようになりまして、もうすぐ22年がとうとうといたします。思えばあつという間の時で、皆様にご迷惑ばかりかけておりました。今年もいろいろと失礼あるかとは思いますがどうぞよろしく願いたします。



北海道  
今金町出身  
参勤  
**吉村 教史**

昨年中はどなた様にも大変お世話になりました。早いもので、また新たな一年を迎えました。年間のお寺の行事をたどりますと、奇数の月には必ず大きな行事がございます。準備期間も入れますと、本当に年を早く感じます。「光陰矢の如し」を実感させられると同時に、「時は金なり」を知らされ、ますます「二期云」の大切さに気付かされることです。本年もよろしくお願いたします。



北海道  
東川町出身  
承仕  
**永江 智明**

昨年はめまぐるしく生活環境が変わりました。多くの方との別れ・出会い・再会がありました。人とのつながりによって、自分の存在というものを深く考えさせられた二年でありました。今年は一ひととのつながりというものを大切に日々の生活を送りたいと思います。函館がふるさとと言えるように。



北海道  
函館市出身  
書記  
**北山 晴美**

二〇〇三年を振り返ると人生が二転三転した二年でした。職業柄、いつも「愛しい人」との別れを見てきました。その中で十一月に娘が生まれるという素晴らしい「出会い」があり、命の尊さを改めて実感した二年でした。両親や周囲の方々への感謝の気持ちを忘れず、二〇〇四年も仕事に子育てに励んでいこうと思います。



北海道  
函館市出身  
用務員  
**岡本 竹俊**

昨年は風邪ひとつひく事無く、無事一年を終えることが出来ました。今年も体調管理には十分注意して、少しでも皆様のお役に立つように、頑張っていきたいと思います。御願いたします。



北海道  
栗山町出身  
参勤  
**高倉 健司**

北海道の中では冬は割と暖かで、降雪も少なく夏は四方の海が本当に綺麗な景色を作り出す函館に来ては、7年、台町(常和台)の出張所に移り4年が過ぎ去りました。いまではすっかり「函館市民」のつもりです。移り行く四季の中函館山の麓、台町出張所で今年も元気に頑張ります！



北海道  
函館市出身  
書記  
**山崎 三和**

新年あけましておめでとございませう。去年は支えられ、助けられた二年でした。今年はずせめて、年齢に見合う位まで成長して、役に立つようになれたらと思います。



北海道  
函館市出身  
書記  
**古明地 美江**

あけましておめでとございませう。昨年は人や動物との別れと出会いが多く、たくさん泣いて笑った二年でした。今年もたくさんの方々に会いたいと思います。皆様お寺へ御参拝下さい！本年もどうぞよろしく願いたします。



北海道  
函館市出身  
賄い  
**佐野 洋子**

毎年思うことですが、何もわからない私がまたこうして新しい年を迎えられたのは、皆様のおかげだと心から思います。今年もよろしく願いたします。

# 教化団体だより



## ▼仏教青年会 模擬仏前結婚式

毎年実施している仏教青年会の郊外研修として、今年十一月二十二日、西別院本堂にて模擬仏前結婚式を行いました。仏前結婚式といえば、特に我々の年代はピンとこない方が多く、中には「仏前で結婚式ができるの？」と言う方がいるほど認知度が低いのが現状です。そこで少しでもこの仏前結婚式の認知度を上げ、我々も実践してみようという意識を醸成し、実際の仏前前で結婚された仏教会員を中心にビデオを鑑賞しリハーサルを重ね会場を飾り付けや雅楽など本格的に行いました。

一般的に行われている結婚式



といえは教会や神前なのですが、この仏前も非常に華やかで厳粛的な結婚式です。

新郎新婦入場の雅楽が流れた瞬間、新郎新婦役の二人が本当に結婚してしまうのではと思うほど身の引き締まる式でした。この模擬仏前結婚式を通して、結婚というのは恵まれた御縁を喜び、それを育んでいくということをあらためて感じました。

これから結婚を考えている方、この仏前結婚式も参考にしたいと思えますし、お近くに結婚される方がいらっしやいましたら是非おすすめしてみたいかかと思えます。

仏教青年会会長 渡辺敬史

今回行った「模擬仏前結婚式」は、別院職員の演奏する雅楽に

あわせて新郎・新婦、司婚者の順に入堂し、動行をつとめました。次に、司婚者と新郎・新婦は誓いの言葉を交わし、記念念珠を司婚者から授与されました。そして、新郎・新婦、仲人、親族代表の順で焼香を行い、司婚者から祝辞を頂きました。最後に、別院職員の演奏する雅楽に合わせて司婚者、新郎・新婦の順に退出し、式は無事に終わりました。



ただ「結婚式」といいますと、国内では神前や教会(チャペル)で行われることが圧倒的に多く、仏前で行う形は世間的にはあまり知られていないのか、ごく少数しか行われていないのが現状であります。また、神前や教会で行うにしても、宗教的な信念のもとで行っているのかといえは、必ずしもそうではないようであります。極端に言えば、雰囲気

気づくりのためのものになってしまっているのかも知れません。しかし、「結婚式」とは、縁あって結ばれた二人が、これからの人生を歩んでいく出発点となる大切な儀式であります。単に儀式の雰囲気や味わうだけでなく、二人の精神的な支えのもとで執り行うことが重要なのではないのでしょうか。

仏前結婚式は、そうした二人の人生の共通のよりどころとなつて下さる阿弥陀如来様の尊前で結婚を誓い合う大切な儀式であります。これから結婚される方も是非、「仏前結婚式」を行っていただきたいものです。

西村

## ▼仏教婦人会

### 報恩講・物故者追悼法要

去る十一月二十六日(水)に婦人会報恩講・物故者追悼法要を十三時三十分よりお勤めいたしました。お勤めは正信念仏偈作法に続き、十二礼作法にて行われ、その後、山内輪番より御法話を頂き、たくさんの会員の方々と共に無事報恩講を営むことができました。

今年度は当会より五名の方が往生され、その御遺族に御参拝、

御焼香頂く中、お勤めいたしました。五名の方々のたくさんのお力添え、ご苦勞を偲び、あらためて当会の報恩講の大切さを感じる法要となりました。

法要後、文化会館に移り、会員の皆様に早朝より用意していただきました。お斎をおいしく頂きました。なかなか手料理を口にする機会がないもので、お腹一杯心温まる料理をこちそうになりました。

短い時間でしたが、会長をはじめ、会員の皆様と共に報恩講をお勤めさせて頂きましたこと、大変有り難く思います。

会を通して多くの方々にお念仏の輪が広まる機会をこれからも作っていききたいと思えます。

西光寺





**宗祖親鸞聖人御正忌案内**

◆一月十四日(水)午後一時三十分より  
 十五日(木)午後一時三十分より  
 十六日(金)午後一時三十分より

**よろこそ常例布教へ**

◆一月十二日(月)～十五日(木)午後一時三十分  
 北海道教区 札幌組 浄光寺 青山 直樹氏  
 一月十六日(金) 輪 番 山内 教嶺  
 ◆二月十二日(木)～十五日(日)午後一時三十分  
 北海道教区 空知北組 光明寺 三栗 得生氏  
 二月十六日(月) 輪 番 山内 教嶺

**お悔やみ申し上げます**

**永代経懇志ありがとうございました**

**乙女のつぶやき**  
 子供の頃、冬は雪遊びに夢中で寒さを感じませんでした。それが今ではどこに行くへも車で出掛け、すっかり冷え性になってしまいました。北海道の冬は道産子とはいえ寒いです…。

**ちよっぴんくらび**

ご門徒さんから頂いた作品を紹介させて頂きます。  
**極月の 思ひはいつも 空まわり**  
 東川町 山口昭平氏

皆さんも俳句、短歌、漫画などお寄せ下さい。採用された方には、記念品を贈呈致します。  
**あて先** 函館市東川町十二の十一  
 本願寺函館別院内お西さん担当係迄

**表紙大募集!!**

趣味の絵や写真で表紙を飾りませんか?  
 アマチュア・セミプロ・自薦・他薦は問いません。  
 編集部までご連絡下さい。  
 また、詩・短歌・俳句・マンガ等も募集しています。どうぞお気軽にお便り下さい。  
**あて先** 函館市東川町十二の十一  
 本願寺函館別院内お西さん担当係迄

**テレホン法話順番表**

- 12月28日(日)～1月 3日(土)…山 内(輪)
- 1月 4日(日)～1月10日(土)…神 田(副)
- 1月11日(日)～1月17日(土)…脇 坂(副)
- 1月18日(日)～1月24日(土)…常例御正忌布教使
- 1月25日(日)～1月31日(土)…吉 村(参)
- 2月 1日(日)～2月 7日(土)…高 倉(参)
- 2月 8日(日)～2月14日(土)…石 黒(参)
- 2月15日(日)～2月21日(土)…平 田(承)
- 2月22日(日)～2月28日(土)…常例布教使
- 2月29日(日)～3月 6日(土)…西 村(承)

24時間お好きなときにいつでもどうぞ  
 ☎0138 27局 2424番

**編集後記**

▼この冬の三ヶ月予報では、平年並みとのこと。昨夏を思えば「平年並み」とはどういうこと、と考えてしまいます。予報が難しい程、地球環境が悪くなっているのでしょうか。長期予報より週間予報が当たれば、良しとすべきか。  
 高倉

▼雪も降り夏の間お世話になったバイクに油を差し、カヌーにカバーを掛け、越冬の準備です。その代わりにワックスを掛け次の休みを楽しみにしながら毎日のお勤めに励みます。仕事も大事！息抜くも大事？  
 高倉

# 学校法人 龍谷幼稚園だより

## こどもの つぶやき



体操教室を  
終わった後  
お弁当の時の  
会話

T先生 「ねえ。昨日、サザエさんスペシャル見た？」  
Iくん 「うん。見たよ。面白かったね。」  
Mちゃん 「そういえば、ふじ組の  
体操教室終わるのおそいね。」  
T先生 「そうだね。おそいね。」  
Iくん 「体操教室も、  
スペシャルなんだよ!!」



英語教室の  
先生が  
最後に何が  
質問ないですか？  
と聞きました

Mくん 「ハイ!ハイ!ハイ!」  
スコット先生 「何ですか?」  
Mくん 「どうして英語話せるの?」  
スコット先生 「僕も日本に来た時、  
日本語わからなかったけど、  
勉強してわかったから、  
みんなも頑張りましょう。」  
Jくん 「なんで日本語わかるの?」  
スコット先生 「……」



帰りの  
会話で...

Mちゃん 「先生は好きな人いる?」  
M先生 「先生は、バレーの加藤選手が好きだよ。」  
Mちゃん 「え〜。でも加藤は結婚してるよ!」  
M先生 「じゃ、先生はだめだね。」  
Mちゃん 「うん。離婚もしてないし、赤ちゃんも  
いるから、あきらめればあ。」  
M先生 「啞然……」

平成  
16年度

# 園児募集

人の心のやさしさ(慈悲のこころ)を りゅうこくようちえん 龍谷幼稚園 です。  
伝える宗教教育、それが



願書受付中



お問い合わせは 龍谷幼稚園 ☎23-0274